

ほっぷ
すてっぷ

じゃ **JA** んぷ

2023
12
Vol.298

特集I

農業とくらしの発展を
農家組合活動

「食農立国JAいわて中央」を支える生産者の思いをつなぐコーナー
家族でつなぐ、リンゴ栽培

先代が残した思い
受け継ぐ5代目

11月下旬、一面に雪景色が広がるリンゴ園地で、晩生品種「はるか」の収穫に励むのは盛岡市羽場の田村圭吾さん。岩手県立農業大学校を卒業後に農機具メーカーに勤務。実家の栽培を継ぐことを機に、2年前就農した。

圭吾さんの就農の意思を強くさせたのが、戦時中に戦争へ向かった2代目が残した「リンゴ栽培を続けてほしい」というメッセージだとか。当時は振り返り「自分の代で終わらせるわけには行かない」という思いが強く

だわりを話す圭吾さん。JAや県主催の講習会などにも積極的に足を運び、知識を広げている。

新しさ取り入れ
若手参入の支えに

幼い頃から農業に触れ、「農作物が育つ過程を管理しながら手を掛けていく楽しさ」が就農以降は自身のやりがいにもなっていると話す圭吾さん。今後について、「安定した品質でたくさんの方に喜ばれるリンゴ



2



3

- 1.「田村さんのリンゴおいしいね」と言われることが一番のやりがいと話す圭吾さん。田村家では2.5haの園地で、繁忙期にはパートさんの力も借りながら作業している
- 2.岩手生まれの晩生種「はるか」は、果実を傷や病害虫から守り、明るくきれいな外観を保つため専用の袋を掛けて栽培される
- 3.リンゴの箱詰め作業を丁寧に行う圭吾さん
- 4.受け継いだ農業に、新しいこともプラスして取り組みたいと話す圭吾さん。「田村ふぁーむ」という名前で、販売するジュースなどにオリジナルのロゴラベルを貼りPRしているほか、SNSで農作業の様子を発信するなど力を入れている

今月の表紙

たむら けいご
田村 圭吾さん (39)

盛岡市羽場でリンゴや米、ブルーベリーなどを栽培する
専業農家。趣味はサッカー観戦

なりましたね」と優しく語る圭吾さん。現在は、100年以上続く農地を守りながら、両親とともに11品種のリンゴを栽培している。

冬の剪定作業に始まり、収穫まで約1年間の管理を行うリンゴ栽培。「味にこだわったリンゴを作りたい」と気持ちを込める圭吾さんが、特に気を配っているのが剪定作業だ。就農を機に、父や地域の生産者で構成する剪定グループに所属し、共に活動しながら剪定技術を学

んでいるという圭吾さん。

樹全体を見て、日当たりや作業性を考えながら樹形を整えていく剪定作業に、「毎年の栽培を経験し、いつもそばで応援してくださる先輩方から学びながら、技術向上を目指したいです」と、作業感覚を掴む難しさも語りながらも翌年の管理に向け意気込んでいます。

また、栽培の土台とも言える土づくりに関して「できるだけ有機質を取り入れ、樹の根が張りやすい状態を作りたい」とこ



4

目次 CONTENTS

未来へつなぐ食農立国	2
田村 圭吾さん(盛岡市)	
特集I	4
農業とくらしの発展を 農家組合活動	
特集II	6
役員選任に関する手続きについて	
NewsFile	8
地元の養豚学んで、おいしく味わおう！ JA養豚専門部会 豚肉提供&出前授業 他	
営農情報	10
食農立国おもてなしフェア in 広島・愛媛 他	
Deliciousいわて vol.10	12
年末・年始の営業のご案内	
JAいわて中央 福袋2024	13
インフォメーション	14
サン・フレッシュ都南組合員募集！ 他	
JAんぷ300号記念企画	16

管内農家組合の活動事例

※組合員戸数は令和5年11月30日現在のもの

紫波
赤石地区

きょう でん
京田農家組合

正組合員戸数 19
准組合員戸数 8

地域の特徴

稲作が中心の地区で、果樹や野菜の栽培、畜産業も盛んな地域です。
最近では岩手県無形民俗文化財として「南日詰大神楽」が指定されるなど、
様々なイベントを通じた組合員・地域住民の団結が強い地区です。

主な活動

Pick UP!

京田マーケット
「一日産直」として野菜や果物、ジュースやアップルパイなどの加工品を格安価格で販売。平成27年から開催している毎年恒例の行事で、多くの地域住民で賑わっています。



組合長の声

地域がさらに活性化するよう、京田マーケットなどの農家組合の活動で盛り上げていきたいです。



盛岡
太田地区

上鹿妻第一農家組合

正組合員戸数 44
准組合員戸数 5

地域の特徴

稲作や野菜、果樹など様々な品目の栽培に取り組んでいる地域です。営農面では水稻品種の切り替わりの際に講習会やおにぎり試食会などを行ったほか、毎年継続している地域の花壇植えなど、組合員外の地域住民も一体となった交流が盛んに行われています。

主な活動

Pick UP!

農リンピック
地域活性化を目的に、平成10から2年に一度開催しているもので、子どもから大人まで幅広い年代の地域住民が参加しています。田んぼの中で行う、畔塗り競争や泥んこボートレース、ドジョウ取りレース、拝借レースなどで交流を深めています。
※近年はコロナ禍により自粛中



組合長の声

農家だけでなく、地域の方も一体となり活動している組合です。
新しいことも取り入れながら活動を長く続けていきたいです。

特集I

農業とくらしの発展を 農家組合活動

JA管内には、令和5年12月現在で232の農家組合があり、
各地域に伝わる文化の継承や工夫を凝らした活動など各地域で農業振興に取り組んでいます。
特集Iでは各農家組合の取り組み事例を抜粋してご紹介いたします。

農家組合の目的

組合員が自主的に協同活動へ参加し、JAと一体となって活動を進めながら、
相互の営農と生活の改善を行い、生産性の高い集落農業の形成と、
豊かで住み良い農村の確立を図ること

- 農家組合は目的を達成するために各地域で活動を展開しています
- 1 組合員相互の親睦を図り、明るい地域社会をつくる活動
 - 2 営農を改善し、集落の農業を発展させる活動
 - 3 生活および健康を守り、教育と文化の向上を図る活動
 - 4 地域女性並びに農業後継者層との協調、連携に関する活動
 - 5 その他組合員が必要とする活動
- ※農家組合同規約（例）より抜粋



主な手続き（概略）と日程

区域役員候補者の選出について

- ① 区域ごとに農家組合会議を開催し、役員候補者選考委員（農家組合代表者）を決めます。
- ② 第1回役員候補者選考委員会を開催し、正副委員長の互選や選出方法などを決めます。
- ③ 区域ごとの選考委員が農家組合員の意向を踏まえ、役員候補者を委員長に届出します。
- ④ 選考委員会は、届出のあった役員候補者の中から選考または調整を行い、区域定数の役員候補者を選出決定し、3月18日までに役員推薦委員へ報告を行います。

1月10日

3月18日

女性役員候補者の選出について

■ 女性役員候補者の定数

区 分	人 数
女性理事	2 人

事務局

女性役員候補者選考委員会の事務局は企画管理部に置き、事務局長には企画管理部長があたります。

- ① 女性役員候補者選出要領に基づき、女性役員候補者選考委員会を組織し、正副委員長の互選や選出方法などを決めます。
- ② 女性役員候補者選考委員会の構成員は次の14人です。
 1. 地域農家組合協議会より選出された者4人（4地域より各1人）
 2. 生産部会より選出された者6人（穀類、果樹、野菜、畜産、花卉、菌茸より各1人）
 3. 女性部などより選出された者4人（女性部3地域及び女性部に代わる女性組織より各1人）
- ③ 選考委員は、組合員や組織構成員の意向を踏まえ、女性役員候補者を選出決定し、3月18日までに役員推薦委員へ報告を行います。

1月下旬

3月18日

役員候補者の推薦について

- ① 組合長が、地域農家組合協議会長に各地域（紫波・矢巾・都南は3人ずつ、盛岡は2人）の役員推薦委員の選出を委任します。
- ② 当該地域農家組合協議会を開催し、役員推薦委員を選出します。
- ③ 役員推薦会議を開催し、報告された区域役員候補者、理事会から推薦された役員候補者、女性役員候補者選考委員から推薦された役員候補者について会議に諮り、役員候補者を推薦議決し、委員長が理事・監事別に組合長に推薦します。
- ④ 理事会が、役員推薦会議から推薦された役員候補者を総代会提出議案として提案することを決定します。
- ⑤ 第25回通常総代会において新役員を選任します。

2月下旬

3月25日

5月下旬

役員選任に関する手続きについて

当JAの定款の定めるところにより、現役員の任期が満了することに伴い、来年5月下旬に開催予定の第25回通常総代会において新役員（理事・監事）の選任が行われます。

平成28年4月1日施行の改正農協法において、理事構成は原則として「理事の過半数を認定農業者または農畜産物の販売その他の農業協同組合が行う事業又は法人の経営に関し実践的な能力を有する者（実践的能力者）」でなければならないとされました。この新要件は、農業所得向上に向け、特に担い手の意向を踏まえた積極的かつ戦略的な経済活動を展開するため、地域実態や事業戦略を尊重しつつ、多様な理事の登用によりJAをまとめて治めていく体制強化を図るものです。

今回の特集Ⅱでは、JAの役員選任に関する手続きや日程等についてご紹介いたします。

■ 区域別役員候補者の定数

区 域		理事定数	左記うち認定農業者または実践的能力者（※1）	監事定数
紫 波		5 人	3 人以上	1 人
矢 巾		3 人	2 人以上	1 人
都 南		3 人	2 人以上	1 人
盛 岡		2 人	1 人以上	
全 域	実務精通	3 人以内	—	1 人以内
	女性理事	2 人	—	—
	員外監事	—	—	1 人
合 計		15～18 人		4～5 人

※ 実務精通、員外監事は理事会の推薦。女性理事は女性役員選考委員会の推薦

（※1）認定農業者と実践的能力者の内訳については、法令上、定めは無く、実践的能力者（または認定農業者）のみで過半数を占めることも妨げられません。

役員の定年制・任期制について

当JAでは、「役員の定年制・任期制に関する要項」を令和5年1月30日に制定し、下記の通り定めています。

定年制 役員候補者となれる者の基準は、役員就任の日（総代会において選任される日）における満年齢が75歳未満の者でなければならない。

任期制 常勤役員の任期は、5期15年以内（実務精通役員期間も通算）とする。

「認定農業者」とは

市町が、農業経営基盤強化促進法に基づく農業経営改善計画を認定した農業者や農業生産法人（役員）です。

「実践的能力者」とは

以下の各号に掲げる者であって、当JAの行う事業または経営にその有する能力を活かすことができると考えられる者を実践的能力者と判断します。

- ◎ 当JA・系統組織（中央会・連合会等）において現に役員または管理職（課長職以上）にある者またはその経験を有する者
- ◎ 普及指導員等農業振興技術に関する資格保有者
※普及指導員・指導農業者など
- ◎ 当JAが行う事業と同種の事業を行う法人等の役員または管理職の経験（課長職以上）を有する者で、JAの事業に対してその能力を活かすことができると考えられる者
- ◎ 専門的な資格、能力、経験によって当JAの行う事業または経営の実践的能力を有する者 ※弁護士・公認会計士・税理士など
- ◎ その他上記に準ずる経歴または経験を有すると判断できる者

神奈川県で矢巾町の農産物をPR



イトーヨーカドー 矢巾町フェア



来店者にPRする立花さん(左)と町関係者

矢巾町とJAは11月11日・12日の2日間、(株)イトーヨーカ堂の神奈川県内のスーパー3店舗で「矢巾町フェア」を開きました。

この取り組みは町の農産物のPRを目的に開催しているもので、同社での開催は6年目。生産者や町、JAの担当者が店頭に立ち、町やJAの情報誌を来店者に手渡ししながら、リンゴや原木シイタケなど町産農産物を紹介しました。生産者の立花剛さんは「原木シイタケのディスプレイ展示で、栽培の様子も併せて紹介できてよかった」と振り返りました。



みんなで育てたお米食べてね！

盛岡市立土淵小学校お米販売会



来店者に接客する児童ら

JAいわて中央×サン・フレッシュ都南店



盛岡地域 収穫感謝祭を開催



来場者にリンゴを手渡すJA職員

JAとサン・フレッシュ都南店は11月11日・12日の2日間、盛岡市下飯岡の同店特設会場で4年ぶりとなる「収穫感謝祭」を開催しました。

会場では、農産物や地元加工品の販売をはじめ、キッチンカーや屋台の出店、産直の人気企画の野菜の詰め放題などが行われ、2日間で約4,000人が来場しました。また、ステージイベントでは浅沼清一組合長や(株)JAシンセラの村上福恵常務らによる餅まきや菓子まき、地元団体によるさんさ踊りの披露なども行われ、会場を盛り上げました。

盛岡市立土淵小学校の5年生70人は11月29日、米の販売会を盛岡市前潟のイオンモール盛岡で行いました。販売した米はJA盛岡地域青年部厨川支部の指導のもと、児童らが栽培したもの。児童らは「一口食べただけで『まいう!』と言ってしまいうまいおいしいお米」という意味を込めて「土っ子の米美」と名付け、販売しました。

参加した児童らは「あっという間に売り切れたので達成感があった」「お米を食べた人たちに幸せな気持ちになってもらいたい」と笑顔で振り返りました。



地元の養豚学んで、おいしく味わおう！

JA養豚専門部会 豚肉提供&出前授業

News File
ダイジェストを公開中！



児童に向けて授業をする七木田部会長(中央)

JA養豚専門部会は11月14日、紫波町内の小・中学校計8校の学校給食約2,700食に、JA管内で飼育された豚肉2頭分、約100kgを無償で提供しました。

同日、提供に合わせて七木田一也部会長とJA担当者が紫波町立古館小学校を訪問し、3年生75名に向けて養豚にまつわる出前授業を実施。授業後、児童らは「紫あ波せお29給食」として豚肉を味わいました。七木田部会長は「おいしく食べてもらうことは生産者の励みになる。豚肉をたくさん食べて大きく成長してほしい」と呼び掛けました。

広げよう女性の輪！



女性のつどい並びに 家の光大会開催



記念講演を行う綿貫氏

JA女性部は11月12日、「令和5年度女性のつどい並びに家の光大会」を開きました。女性部員ら261人が参加し、体験発表や記念講演を通じて、部員同士の交流を深めました。

体験発表では、盛岡地域女性部の藤倉郁子さん、紫波地域女性部の畠山久子さんが発表。記念講演では、第57次南極地域観測隊調理隊員の綿貫淳子氏が「南極での生活を日本で生かす～食品ロス削減と防災への備え～」と題して、自身の南極活動で得たフードロス対策などを紹介しました。

霜害乗り越え新酒完成



紫波フルーツパーク にごりワイン発売



「にごりワイン」で乾杯する関係者ら

(株)紫波フルーツパークは11月16日、町産ブドウを100%使用した「にごりワインロゼ」を発売しました。「マスカットベリーA」を原料とした華やかな香りと心地よい甘さが特徴で、ブドウの新鮮な風味を引き出すため、ろ過せず製造している人気商品です。

同日開かれた商品発表会には、生産者や町の関係者が出席。同社の藤原孝会長は「今年のブドウ生産は春の霜の被害もあったが、生産者の努力もあり、良質なブドウでおいしいワインを仕上げる事ができた」と完成を喜びました。

第21回 いわて中央畜産共進会

いわて中央畜産共進会実行委員会は11月24日、第21回いわて中央畜産共進会(肉牛の部・肉豚の部)を(株)いわちくで開催しました。同共進会は、管内の優良な肉畜を集めその展示と評価を行い、飼養管理技術の改善を促し、畜産農家相互の研さんと生産意欲の高揚を図り、もって畜産振興に寄与することを目的としています。褒章者は以下の通りです。

褒章者の皆さん(敬称略)

肉牛の部	最優秀賞	 (株) 島山畜産【紫波】
	優秀賞	 松岡 勇【紫波】
	優良賞	 阿部 常之【紫波】
肉豚の部	最優秀賞	 (有) 七木田ファーム【紫波】
	優秀賞	 島山 誠孝【紫波】
	優良賞	 阿部 郁子【紫波】
特別賞	盛岡市農業振興連絡協議会長賞	 石川 毅
	紫波町農業振興協議会長賞	 松川 茂
	矢巾町農業対策協議会長賞	 JA全農北日本くみあい飼料(株) 岩手農場



同社担当者手作りの産地紹介ボードが目を引くリンゴ売場



「銀河のしずく」をPRする晴山部会長

JAは11月25日・26日の2日間、相対取引先である(株)フジ・リテイリングの広島・愛媛県内の5店舗でフェアを開催し、JA水稲生産部会の晴山敏彦部会長やJA役職員、岩手まるごとおもてなし隊やいわて純情むすめが管内の農産物をPRしました。

店頭では、県産ブランド米「銀河のしずく」を試食しました。

提供。晴山部会長は「お客様の反応も良く、以前よりも『銀河のしずく』の認知度が上がっているように感じた。さらなるファンを増やせるよう、部会として良質生産はもちろんのこと、販売にも力を入れていきたい」と話しました。

同社加工食品事業部第二商品部の渡部慎吾バイヤーは「『銀河のしずく』の売

販売

新米やリンゴが大好評！
食農立国おもてなしフェア
in 広島・愛媛

農業の働き手をお探しの方必見！ 求人者(雇用農家)向け説明会を開催します！

今年雇用の予定がある方や、雇用する上で労働基準法に関わる内容などへの理解を深めたい方など、お気軽にご参加ください。

個人農家向け

雇用主の責任や働き手に継続して働いてもらうためのポイント、無料職業紹介所の利用方法などを解説します

●都南会場

【日時】令和6年1月24日(水)10時～

【場所】都南支所2階大ホール

●矢巾会場

【日時】令和6年1月25日(木)14時～

【場所】矢巾地域営農センター2階大会議室

法人・組織向け

岩手労働局の講師による労災保険・雇用保険の手続きのポイントなどについて解説します

【日時】令和6年1月24日(水)14時～ 【場所】都南支所2階大ホール

開催日程

申込締切

令和6年1月19日(金)

お申し込み・お問い合わせ

JAいわて中央無料職業紹介所 ☎676-3346 / FAX 672-1595
URL: <https://ja-iwatechuoh.or.jp/useful/job/>

お申し込みはこちら



子牛市場情報(令和5年11月17日・中央家畜市場)

地区	頭数	最高価格	最低価格	平均価格	平均体重	前月比	地区	頭数	最高価格	最低価格	平均価格	平均体重	前月比
紫波	14	576,000	273,000	406,143	281	31,354	紫波	17	598,000	316,000	420,294	317	-129,532
矢巾	6	490,000	279,000	426,500	299	67,667	矢巾	10	651,000	326,000	451,600	324	-17,289
盛岡	3	553,000	457,000	490,333	282	142,583	盛岡	11	620,000	306,000	469,636	320	-650
JA計	23	576,000	273,000	422,435	286	54,676	JA計	38	651,000	306,000	442,816	320	-74,056
市場計	110	576,000	234,000	390,818	281	8,038	市場計	156	820,000	254,000	467,340	315	-52,270

令和5年度 米検査買入状況並びに等級比率(11月30日現在)

地域	うるち					計画数量
	1等	2等	3等	規格外	集荷量計	
紫波	108,262	10,020	916		119,198	151,112
	90.8	8.4	0.8			78.9
矢巾	134,000	4,382	208		138,590	140,059
	96.7	3.2	0.2			99.0
都南	82,349	3,958	1		86,308	105,511
	95.4	4.6	0.0			81.8
盛岡	6,147	31	15		6,193	85,422
	99.3	0.5	0.2			7.2
JA計	330,758	18,391	1,140	0	350,289	482,104
	94.4	5.3	0.3	0.0		72.7
地域	もち					計画数量
	1等	2等	3等	規格外	集荷量計	
紫波	117,666	32,525	19,879	4,799	174,869	178,892
	67.3	18.5	11.4	2.7		97.8
矢巾	21,948	5,987	2,125	192	30,252	31,143
	72.6	19.8	7.0	0.6		97.1
都南	143	15	43		201	80
	71.1	7.5	21.4			251.3
盛岡					0	360
						0.0
JA計	139,757	38,527	22,047	4,991	205,322	210,475
	68.1	18.8	10.7	2.4		97.6

(上:30kg/個 下:比率%)

トップ会談を実施



フェアに先立ち、25日には松山市内でトップ会談を行い、同社の山口普代表取締役社長や浅沼清一組合長、高橋司全農岩手県本部長らが出席し、相対販売の取り組みについて意見を交わしました。

年末・年始の営業のご案内 ○=通常営業

		12月				1月				
		28日(木)	29日(金)	30日(土)	31日(日)	1日(月)	2日(火)	3日(水)	4日(木)	
JAいわて中央	本所 ☎673-7011	○	○	休						○
	各支所窓口	○	○							○
	各営農センター	○	○							○
	グリーンセンター 紫波・矢巾・都南・盛岡	○	○							○
	グリーン盛岡東部・紫波東部	○	○							○
	受注センター	○	○							○
	紫波車輛センター	○	○							○
	紫波・矢巾農機センター	○	休							○
	旅行センター	○	○							○
	JAガス 燃料課各地域 ※ 休日・夜間対応は、ページ下 「JAガス(休日・夜間)」の 電話番号をご確認ください	○								○
ATM ※ 各ATMの営業時間については、 JAいわて中央ホームページ →JA/バンク→店舗・ATM一覧 をご確認ください	○		○ (土日・祝日の営業時間)						○	
※紫波町役場ATM・矢巾町役場ATMは12月29日(金)～1月3日(水)休業										
全農 エネルギー(株)	配達灯油・軽油 岩手広域配送センター ☎ 0120-626-813	○		8:00 └ 12:00	休			○		
(株)JAシンセラ	本社 ☎697-3430		○	休						○
	サン・フレッシュ都南店 ☎637-6801		○	8:00 └ 18:00	8:00 └ 17:00	休			9:00 └ 17:00	
	葬祭	中央葬祭センター ☎698-1444	24時間受付 ○							
		シンセラホール矢巾 ☎697-5940								
	シンセラホール紫波 ☎676-7676									
緊急連絡先	自動車事故連絡先	フリーダイヤル ☎0120-258-931 (24時間365日受付)								
	故障時レッカー・ロードサービス	フリーダイヤル ☎0120-063-931 (24時間365日受付)								
	キャッシュカード紛失・盗難受付 ※ JAカード一体型ご利用の方は 三菱UFJニコスへのご連絡も お願いいたします	フリーダイヤル ☎0120-44-5342 ニコス盗難紛失受付センターフリーダイヤル ☎0120-159-674								
	JAガス(休日・夜間)	カメイ株式会社 スマイル24 お客様コールセンター ☎0570-033070								

JAいわて中央
福袋 2024

各地域営農センターで、
それぞれ30セット限定販売

※なくなり次第終了とさせていただきます。また、事前販売・配達は行いませんのであらかじめご了承ください

販売日時 価格
令和6年1月4日(木) 10時～ 1セット 1,000円(税込)
お問い合わせ 生活推進部生活推進課 ☎673-7469

本所休日当番の
廃止について

JAでは来年1月より本所の土日・祝日の休日当番対応を廃止とさせていただきます。ガスや灯油、自動車事故やキャッシュカード関係等の緊急のご連絡は、上記一覧表の緊急連絡先までご連絡をお願いいたします。



小麦づくりから
地元でこだわった一杯

盛岡市内に4店舗と矢巾町内に1店舗、さらに県内外・海外にも店を構える「柳家」は、小麦の栽培から手掛けるこだわりの自家製麺が自慢の、来年間店50周年を迎えるラーメン店です。

麺の原料には、紫波町と花巻市で自社栽培した小麦「ゆきちから」を、オリジナルの小麦粉「〇ッ粉」として使用。生麺で提供しているため、気温や湿度によって水分量を繊細に調整しながら、毎朝製麺しています。

名物の「元祖キムチ納豆ラーメン」は同店不動の看板メニュー。独自の発酵方法で仕込

地元に味わう!

Delicious
Iwate
いわて

盛岡市・大通 Vol.10

柳家 総本店



柳家 総本店
〒020-0022
盛岡市大通2丁目1-23サンクィーンビル1階
☎019-651-9100
営業時間
月曜日～土曜日 11:00～27:00(L.O.26:30)
日曜日 11:00～22:00(L.O.21:30)
※令和5年12月～令和6年2月(予定)は、週末は24時間営業(金曜11:00～日曜26:30)
※その他店舗の営業時間等は「柳家」のホームページをご確認ください。



んだ「納豆みそ」のコクとキムチの辛味が絶妙にマッチしたスープと、もちもちの中太麺が絡み合う一品です。その他、「焼肉ラーメン」などの共通メニューをはじめ、矢巾店では豊富なつけ麺メニュー、盛岡フェザン店では列車にまつわるメニューなど、店舗ごとのコンセプトによって様々な味を楽しめるのも魅力です。

同社取締役本部長の伊藤巨太さんは「地元産にこだわり提供しています。納豆を使用していないメニューもありますので、初めての方もぜひ味わっていただきたいです」と笑顔を見せしています。

Kota Ito
(株)柳家 取締役本部長 伊藤 巨太 さん

北海道出身。岩手の大学に進学し、六次産業に興味を持ち学ぶなかで、農業と製造、飲食サービスを一貫して行う同社へ入社。農業部門や各店舗での経験を経たのちに現在の役職を務める。





役員手帳

食料安全保障強化に向けた 農業政策の早期実現を

常務理事 畠山 進

11月、JAグループ農政確立大会に出席しました。重点要請は、食料安保強化のための課題解決に向けた政策の反映、適正価格形成の仕組みの具体化や法制化の早期実現です。また、価格形成の仕組みだけでは補いきれないコスト変動への対応として、経営安定対策の充実の必要性も訴えました。それに対して与党代表者からは、「食料安全保障を実現していくためには予算確保が必要であり、持続可能な農業経営ができるよう価格形成と合わせ、農家の経営安定に向けた方向性を示す。現行法は農産物価格や収入の変動対策がなく、資材価格の変動への対応も重要であり、農家経営の安定なくして農業生産の安定、強化は図れない。施策を具体的に進めていくためにはJAグループの力が必要である」との発言がありました。これらの発言に対応した農業政策の早期実現を強く望みます。

さて、当JAの農畜産物の状況は、春の凍霜害に加え、特に夏の猛暑による影響で計画していた販売数量の達成が厳しい状況となっております。そのための国による対策は必要と考え、次年度に向けては猛暑に対応した技術指導が重要と感じております。

結びに、皆様が健康で新年を迎えられることをご祈念申し上げます。

INFORMATION

サン・フレッシュ都南 組合員募集中！

盛岡市近郊にて野菜や果物、花、加工品などを生産している皆さんの出荷をお待ちしております。出荷に興味のある方や出荷をお考えの方はお気軽にお問合せください。

お問い合わせ (株)JAシンセラ 直売部 盛岡市下飯岡14-189
☎639-2361(平日8:30~17:30)
担当:吉田・佐々木

親子で工作にチャレンジ！ 冬休み親子工作教室

今回は「うちの小物入れ」と「ムクムクボックス」を作ります

日時 令和6年1月6日(土) 午前9時~

場所 JA紫波支所 2Fパーフルパレス

対象者 JA管内の小学生(保護者同伴)

参加費 500円/一家族

申込締切 令和5年12月25日(月)

お申し込み・お問い合わせ 生活推進部 生活推進課 ☎673-7468

令和6年度 新採用職員募集について

応募要項

① 募集職種及び採用人員

【職 種】 営農指導および各事業における
営業・窓口業務・一般業務

【人 員】 若干名

② 応募資格

【学歴等】 高校卒業以上または卒業見込の方

【免 許】 普通自動車運転免許を取得している方または
普通自動車運転免許を取得する見込の方

③ 選考方法

筆記試験・面接試験 ※日時・場所は別途本人に通知します

④ 応募書類及び応募手続

1.応募書類(各1通)

①自筆の身上調書(写真添付、当組合所定様式による)

②卒業見込(卒業)証明書

③学業成績証明書 ④資格・免許の写し

2.応募締切 随時受付いたします

3.書類提出先 郵送またはメール

〒028-3453 紫波郡紫波町土館字沖田98-20

JAいわて中央 企画管理部人事教育課 宛

メールアドレス jinji-k@ja-iwatechuoh.jp

⑤ 「令和5年度 社会人採用」も募集しております

お問い合わせ 企画管理部人事教育課 採用担当 ☎673-7481



詳しくは
こちら

CROSSWORD クロスワード

二重マスの文字をA~Eの順に
並べてできる言葉は何でしょうか？

応募方法

郵便はがきにクイズの答え・郵便番号・住所・氏名・年齢、今月のテーマにまつわる話・誌面の感想をご記入の上、下記宛にお送りください。正解者の中から抽選で、JAやサン・フレッシュ都南で使える「農協全国商品券500円分」を5名様にプレゼント！

今月のテーマ

好きな冬の景色

応募締切 12月27日 必着

送り先

〒028-3453 紫波町土館字沖田98-20

〳コチラから/

JAいわて中央

「JAんぶ12月号お楽しみクイズ」係

ホームページ

広報誌応募フォームにて受付 ▶

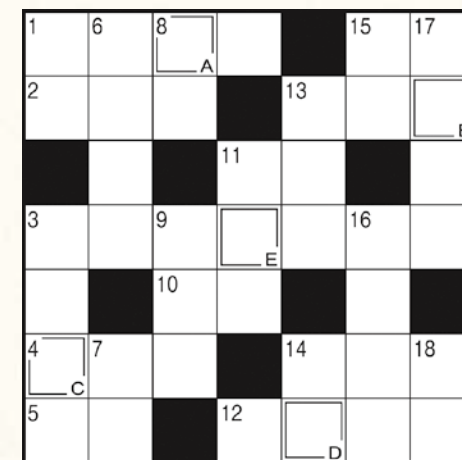
E-mail

kouhou3244@ja-iwatechuoh.jp



※ご記入いただいた個人情報は、お便りコーナーへの掲載、並びにプレゼントの発送にのみ使用いたします。当選の発表は賞品の発送をもって代えさせていただきます。

11月号の答え
「フジタク」



→ヨコの力

- ① サンタがプレゼントを入れます
- ② パパー、ママー、どこー？
- ③ 欧米のクリスマスには、この鳥の丸焼きがよく食べられます
- ④ 大好きな歌手の——を見に行った
- ⑤ レンコンは根のように見えますが、実はこれ
- ⑥ 「海のミルク」と呼ばれる貝
- ⑦ 除夜の鐘を突けるところもあります
- ⑧ 水や砂と混ぜコンクリートを作ります
- ⑨ サハラ、タクラマカンといえ
- ⑩ 刃物で紙を加工して描きます
- ⑪ 冬の京都市は——冷えるといわれます

↓タテの力

- ① 冬眠するものも多い大型の哺乳類
- ② 謎の多い浮世絵師、東洲斎——
- ③ その月の一番最初の日
- ④ 寒い日に吐くと白く見えることも
- ⑤ 授業中は慎んでくださいね
- ⑥ ワカメの根本に近い部分
- ⑦ ——予報によると来週は寒いらしい
- ⑧ 建物が立っていない宅地
- ⑨ ——の細かい滑らかな肌
- ⑩ 年越しに付きものの種類
- ⑪ チン！と鳴らすと人が来ます
- ⑫ 1号は東京と大阪を、2号は大阪と福岡を結びます
- ⑬ 年賀状のイラストによく使われます。令和6年は「辰」です

テーマ 今年を振り返って

皆様からのお便りをご紹介します！

猛暑日続きで家に閉じこもる日が多かったが、二刀流の大谷選手の活躍に感動した夏でもあった。(清水町・I/75歳)

メジャーリーグ史上初となる満票で2回目のMVP受賞など、大谷選手の活躍に元気をもらいました！

毎日暑くて大変な年でした。米、野菜はあまり良くなかったので、がっかり。来年はいい年でありたいです。(南伝法寺・S/79歳)

今年は猛暑日が続き、人も作物も大変な夏でしたね。暑さも寒さも“ほどほど”であってほしいと思います。

家庭菜園の世話係が家内に変わりました。途端にミニトマトもシシトウもシンもパセリも大収穫。こまめな世話が良かったようです。面目丸潰れです。(津志田・C/71歳)

“面目丸潰れ”に思わず笑ってしまいましたが、大収穫は嬉しいことですね！家庭菜園がますます

楽しくなりそうです。

健康に感謝しています。家の仕事をしながら、大好きなボウリングをしたり、友人とランチを楽しんだり元気に過ごし、充実した1年でした。(北郡山・M/73歳)

毎日楽しく過ごすためには健康が第一ですね。来年も充実した1年になりますように！



理事会報告

11月定例理事会が11月29日、紫波支所で開かれ次の議案について決議されました。

【議決事項】

1 令和5年度上半期末監事監査の改善を要する事項に対する回答

2 全国農業協同組合中央会に対する「JAいわて中央不祥事再発防止策」の決定および報告

3 「マナー・ローンダリング等および反社会的勢力等への対応に関する基本方針」および「マナー・ローンダリング等への対応に関する規程」の改正



300号記念企画

私と

ほっぷ
すてっぷ

じゃ
JA ん ぷ

平成11年に創刊した広報誌「ほっぷすてっぷJAんぷ」は
2024年2月号で300号の節目を迎えます。

記念すべき300号の発行に向けて、

皆さまの「ほっぷすてっぷJAんぷ」にまつわるエピソードを募集いたします。
ぜひ、皆さまからの「声」をお寄せください！

募集テーマ

「ほっぷすてっぷJAんぷ」に まつわるエピソード

「ほっぷすてっぷJAんぷ」にまつわる話なら
何でも構いません。

(例:日頃の誌面への感想、これまでに
印象に残っている記事や人、取材の思い出など)

応募方法

郵便番号・住所・氏名・年齢・電話番号・
募集テーマにまつわる話をご記入の上、
郵便はがきまたは応募フォームにてご応募ください。

応募フォーム



エピソードが
採用された方には

「全国農協商品券」
2,000円分
プレゼント

送り先

〒028-3453 紫波町土館字沖田98-20
JAいわて中央 企画管理部企画課
「ほっぷすてっぷJAんぷ」300号記念企画 係

応募締切

2024年1月17日(水)必着

※ ご記入いただいた個人情報は広報誌の作成並びにプレゼントの発送にのみ使用いたします。
※ お寄せいただいたエピソード、お住まいの地域、お名前のイニシャル、年齢は広報誌に掲載する場合がございますので、あらかじめご了承ください。(掲載
例:地域名・イニシャル/年齢)

編集後記



渡邊

今年も1年、JAんぷをご覧いただきありがとうございました。さて、JAんぷは来年の2月号で300号目を迎えます。300号記念特集の制作に関わり、皆さまから「JAんぷの思い出」などのエピソードを募集したいと思いますので、ご自宅にある広報誌を振り返っていただき、ぜひたくさんのお声をお聞かせください！



小野寺

年末の常套句ですが、本当に「あっという間の1年」でした。春先の降霜や夏場の猛暑、近頃はインフルエンザの流行など、人の力ではどうにもならない出来事が続いていますが、来年こそは平穏に過ごせることを願っています。今年もご愛読いただきありがとうございました！皆さま、どうぞよいお年をお迎えください。